

県土整備部

令和6年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度当初予算では、労務単価及び資材価格の高騰を踏まえて公共事業予算を確保し、生産性向上や効率化のためのデジタル化及び脱炭素社会の実現に向けたグリーン化の観点を取り入れつつ、次の3点を柱に、令和5年度国土強靱化等補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、施策効果の早期発現を図ります。

(施策推進の3本柱)

(1) 強靱な県土づくりの強力な推進

近年の激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に屈しない、強靱な県土づくりに向けて、緊急輸送道路等の機能強化や土砂災害防止施設の整備、下水道施設の地震対策など「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を強力かつ計画的に推進します。

また、インフラの老朽化対策や流域治水プロジェクトの本格的な展開などを着実に推進するとともに、住宅・建築物の耐震化促進、水害リスク情報の充実・強化による住民避難の支援、災害発生時における初動対応の迅速化に向けて危機管理体制の強化に取り組みます。

さらに、道路・河川監視カメラや危機管理型水位計によるモニタリング体制の拡充など、ICTを活用した施設管理の高度化を進めます。

(2) 暮らしに身近な課題への対応の強化

県民が安全で快適な暮らしを実感できるよう、身近な生活道路におけるすれ違い困難箇所の解消、渋滞対策などの路線に求められる役割や機能に応じた道路整備を進めるとともに、道路の除草や雑草抑制対策、舗装修繕を重点的に実施するなど、適切な道路維持管理を行います。

また、通学路等の交通安全対策、河川・砂防ダムの堆積土砂の計画的な撤去などに取り組みます。

(3) 豊かで活力のある地域づくりの推進

県民生活の利便性向上や産業・地域の活性化に向けて、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めます。

また、駅前の賑わいを創出するための道路空間再編や、コンパクトで賑わいのあるまちづくり、移住者向けの空き家改修費用支援や県営住宅の空き住戸活用の取組を推進します。

さらに、子どもや子育て世帯にも配慮した公園への再整備、観光誘客に資するアクセス道路の整備、良好な道路空間の形成に向けた街路樹の適切な樹形管理や住民参画による花植え活動などに取り組みます。

(公共事業の的確な推進)

上記3本柱の取組にあたっては、公共事業の効率的かつ円滑な実施・順調な執行とともに、県民生活に必要な社会資本の整備・維持修繕、地域の安全・安心や雇用の確保など重要な役割を担う地域の建設業が将来にわたって存続できるよう取り組むことが不可欠です。

発注業務の効率化に向けた設計積算システムの更新や、不当要求の根絶に取り組むとともに、建設産業の活性化に向けて、教育機関との連携などによる担い手の確保、建設DXの普及啓発や受発注者におけるICT活用促進などによる生産性の向上、週休二日制の定着などによる労働環境の改善に取り組みます。

2 主な重点項目

(施策推進の3本柱)

(1) 強靱な県土づくりの強力な推進

◎直轄道路事業 [道路企画課(224-3016)]

予算額 11,421,918千円

(14,235,418千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

地方創生や防災・減災、国土強靱化に資する幹線道路ネットワーク構築・機能強化を促進します。

◎道路改築事業 [道路建設課(224-2630)]

予算額 7,915,728千円

(13,691,771千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

高速道路や国管理の国道を補完し、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めるとともに、観光復興を支えるアクセス道路等の整備を進めます。また、身近な生活道路では車両のすれ違いが困難な箇所解消など、安全で円滑な交通の確保に向けた整備を進めます。

◎緊急輸送道路等機能確保事業 [道路建設課(224-2672)]

予算額 8,019,638千円

(10,648,383千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

緊急輸送道路等の橋の耐震・流失対策、道路の土砂崩れ対策、車両のすれ違い困難箇所の道幅拡幅を進めます。

◎街路事業 [都市政策課(224-2706)]

予算額 1,232,303千円

(1,494,469千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

「三重県無電柱化推進計画」に基づき、台風や地震による電柱倒壊で甚大な被害を受けやすい市街地の緊急輸送道路において、電線類の地中化を行うなど、街路事業による市町のまちづくりを進めます。

◎流域下水道事業 [下水道事業課(224-2725)]

予算額 7,156,782千円

(8,407,782千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、流域下水道の整備を推進するとともに施設の地震対策や老朽化対策を進めます。

◎流域治水事業 [河川課(224-2679)]

予算額 7,787,510千円

(13,010,833千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

流域全体で行う水災害対策を取りまとめた「流域治水プロジェクト」の取組を進めます。治水上、重要度の高い河川の改修を重点的に進めることで治水安全度の向上を図るとともに、大型水門等の耐震対策を進めます。また、鳥羽河内ダムは、令和10年度の完成に向けて進捗を図ります。さらに、気候変動をふまえた河川整備計画の策定を進めます。

◎土砂災害防止対策事業 [防災砂防課(224-2697)]

予算額 3,005,183千円

(4,918,513千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

砂防えん堤や擁壁等の土砂災害防止施設の整備を進めます。また、土砂災害警戒区域等の指定について基礎調査を進めます。

◎高潮等対策事業 [港湾・海岸課(224-2690)]

予算額 2,559,593千円

(3,549,593千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

堤防等の高潮・侵食対策、耐震対策、海岸堤防強靱化対策を進めます。

◎港湾事業 [港湾・海岸課(224-2691)]

予算額 627,400千円

(741,200千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

港湾施設の定期点検・補修を実施するとともに、岸壁等の老朽化対策を進めます。また、鳥羽港(中之郷地区)において岸壁の耐震対策を進めます。

◎インフラメンテナンス事業 [道路管理課(224-2677)]

[河川課(224-2686)]

[港湾・海岸課(224-2700)]

[防災砂防課(224-2705)]

予算額 3,280,342千円

(6,334,036千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

老朽化が進んでいる道路・河川・海岸・土砂災害防止施設について、長寿命化計画に基づく計画的な点検や効果的・効率的な修繕・更新を行います。

◎住宅・建築物耐震促進事業

[住宅政策課(224-2720)]

[建築開発課(224-2752)]

予算額 188,935千円

木造住宅の耐震診断、耐震改修、除却等を支援するほか、低コストの補強工法の普及を図るため、設計者や施工者向けの講習会を開催します。また、避難路沿道建築物の耐震診断や耐震改修等に対する支援を行います。

◎三重四川連合総合水防演習

[施設災害対策課(224-2674)]

予算額 17,248千円

水防関係機関の防災体制確立と強化を図るとともに、水防技術の向上伝承及び水防知識の普及と理解、さらには水防意識の向上を図るため、水防演習を実施します。

◎道路DX事業

[道路管理課(224-2677)]

予算額 27,300千円

平常時や災害時における道路観測体制を拡充するため、道路DX中期計画に基づき道路の監視カメラ設置を進めます。

◎河川DX事業

[河川課(224-2682)]

予算額 33,000千円

水防活動や住民の適切な避難行動を促すため、河川DX中期計画に基づき河川の監視カメラや危機管理型水位計の設置を進めます。

(2)暮らしに身近な課題への対応の強化

◎道路改築事業【再掲】

[道路建設課(224-2630)]

予算額 7,915,728千円

(13,691,771千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

高速道路や国管理の国道を補完し、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めるとともに、観光復興を支えるアクセス道路等の整備を進めます。また、身近な生活道路では車両のすれ違いが困難な箇所解消など、安全で円滑な交通の確保に向けた整備を進めます。

◎道路維持管理事業

[道路管理課(224-2675)]

予算額 8,304,920千円

道路利用者が安全・安心・快適に利用できるよう、老朽化が進行する舗装等の道路施設の修繕を進めるとともに、交通安全上支障となる箇所の道路除草や雑草抑制対策を進めます。また、街路樹の樹形管理を地域の特性に応じて進めるとともに、花植え活動等を実施し、良好な道路空間の形成を進めます。

道路施設の脱炭素化に向けて、トンネル照明灯のLED化を計画的に進めます。

◎交通安全対策事業 [道路管理課(224-2677)]

予算額 1,744,714千円

(1,870,714千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

通学路交通安全プログラムに基づく対策箇所や事故危険箇所等について、関係者と連携しながら、着実に対策を進めます。

◎堆積土砂対策事業 [河川課(224-2686)]

[防災砂防課(224-2705)]

予算額 4,634,000千円

河川や砂防えん堤に堆積した土砂の撤去、樹木の伐採を進めます。

◎海岸漂着物等地域対策推進事業 [港湾・海岸課(224-2700)]

予算額 30,000千円

海岸における良好な環境の保全を図るため、海岸漂着物や流木等の撤去を行います。

◎港湾管理費(放置船舶の撤去・処分) [港湾・海岸課(224-2700)]

予算額 30,000千円

港湾区域等において良好な環境を保全するため、所有者不明の放置船舶の撤去・処分及びその対策を行います。

◎流域下水道事業【再掲】 [下水道事業課(224-2725)]

予算額 7,156,782千円

(8,407,782千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、流域下水道の整備を推進するとともに施設の地震対策や老朽化対策を進めます。

◎空き家対策支援事業 [住宅政策課(224-2720)]

予算額 21,022千円

移住者の住まいを確保するための空き家リフォームや特定空家等の除却を支援します。また、県民の皆さん等を対象にした空き家の適正管理や活用に係るセミナーを開催します。

◎(一部新)公営住宅管理事業 [住宅政策課(224-2703)]

予算額 743,072千円

県営住宅の管理を適切に行うとともに、移住定住を促進するため、県営住宅の空き住戸を活用し、お試し住宅や定住用住宅を提供します。

◎公営住宅建設事業 [住宅政策課(224-2703)]

予算額 272,996千円

既存県営住宅の施設の長寿命化のため、外壁改修および屋上防水改修工事等を行うとともに、居住性を高めるため、バリアフリー改修や子育て世帯向けの住戸内の改修工事を行います。

◎建築基準法施行事業 [建築開発課(224-2752)]

予算額 10,990千円

不特定多数の者が利用する既存建築物の適正な維持保全のための指導・助言を行うとともに、新築建築物等の完了検査など建築基準法の遵守を促します。

(3) 豊かで活力のある地域づくりの推進

◎直轄道路事業【再掲】 [道路企画課(224-3016)]

予算額 11,421,918千円

(14,235,418千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

地方創生や防災・減災、国土強靱化に資する幹線道路ネットワーク構築・機能強化を促進します。

◎道路改築事業【再掲】 [道路建設課(224-2630)]

予算額 7,915,728千円

(13,691,771千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

高速道路や国管理の国道を補完し、地域間交流を促進する幹線道路ネットワークの拡充を進めるとともに、観光復興を支えるアクセス道路等の整備を進めます。また、身近な生活道路では車両のすれ違いが困難な箇所解消など、安全で円滑な交通の確保に向けた整備を進めます。

◎道路調査事業 [道路企画課(224-2739)]

予算額 53,550千円

地域の自立的発展や地域間の連携を支える高規格道路の早期整備や事業化に向け、調査・検討を進めます。また、津駅周辺において、道路空間の再編に向けて、歩道空間拡張の計画を具体化(概略設計等)します。

◎都市計画策定事業 [都市政策課(224-2718)]

予算額 64,015千円

コンパクトで賑わいのあるまちづくりを進めるため、立地適正化計画策定や都市計画決定(変更)の基礎資料となる、人口規模や土地利用等に関する現況および将来の見通しについての基礎調査を行います。また、「花とみどりの三重づくり基本計画」に基づき、啓発活動を行うなど花とみどりの活用を推進します。

◎空き家対策支援事業【再掲】 [住宅政策課(224-2720)]

予算額 21,022千円

移住者の住まいを確保するための空き家リフォームや特定空家等の除却を支援します。また、県民の皆さん等を対象にした空き家の適正管理や活用に係るセミナーを開催します。

◎(一部新)公営住宅管理事業【再掲】 [住宅政策課(224-2703)]

予算額 743,072千円

県営住宅の管理を適切に行うとともに、移住定住を促進するため、県営住宅の空き住戸を活用し、お試し住宅や定住用住宅を提供します。

◎都市公園整備事業 [都市政策課(224-2706)]

予算額 875,453千円

(910,807千円 令和5年度国土強靱化及び経済対策にかかる補正予算含みベース)

子どもや子育て世帯にも配慮した公園への再整備や、安全・安心を確保する老朽化対策等を推進します。

(公共事業の的確な推進)

◎公共事業評価制度事業 [公共事業運営課(224-2915)]

予算額 802千円

「三重県公共事業評価審査委員会」を開催し、公共事業の再評価・事後評価を行うことにより、公共事業を取り巻く状況の変化に対応し、適正な執行を行います。

◎入札等監視委員会開催事業 [建設業課(224-2723)]

予算額 396千円

「三重県入札等監視委員会」を開催し、公共工事の公正性・透明性を確保しつつ、公共事業を取り巻く状況の変化に対応した入札契約制度の改善、適正な運用を行います。

◎公共工事設計積算システム事業 [技術管理課(224-2208)]

予算額 134,494千円

積算基準や設計単価等に基づいて、公共事業の予定価格を算出するために使用する設計積算システムの更新を行います。

◎公共事業支援統合情報システム事業 [技術管理課(224-2208)]

予算額 111,463千円

公共事業で電子納品された成果品を、電子データとして集積し一括管理するために使用する統合データベースの更新を行います。

◎(新)三重県建設産業活性化プラン推進事業 [公共事業運営課(224-2915)]

予算額 9,194千円

建設産業の活性化に向けて、建設業における担い手確保や生産性の向上、労働環境の改善の取組を実施するとともに、その取組の効果を検証することにより、計画的かつ着実に取組を進めます。

令和6年度当初予算 会計別・事業別一覧表(県土整備部)

1 会計別総括表

(単位:千円)

区 分	令和5年度 当初予算 A		令和6年度 当初予算 B			対前年度比 B/A			
	通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	通常分		国土強靱化等		
一 般 会 計	(104,970,732) 90,123,367	(90,123,367) 90,123,367	(14,847,365) -	(113,644,644) 90,696,195	(90,696,195) 90,696,195	(22,948,449) -	(108%) 101%	(101%) 101%	(155%) -
特 別 会 計 【 港 湾 整 備 事 業 】	(154,396) 154,396	(154,396) 154,396	- -	(128,234) 128,234	(128,234) 128,234	- -	(83%) 83%	(83%) 83%	- -
企 業 会 計 【 流 域 下 水 道 事 業 】	(25,975,605) 25,876,005	(25,876,005) 25,876,005	(99,600) -	(25,980,610) 24,729,610	(24,729,610) 24,729,610	(1,251,000) -	(100%) 96%	(96%) 96%	(1,256%) -
合 計	(131,100,733) 116,153,768	(116,153,768) 116,153,768	(14,946,965) -	(139,753,488) 115,554,039	(115,554,039) 115,554,039	(24,199,449) -	(107%) 99%	(99%) 99%	(162%) -

2 事業別総括表(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和5年度 当初予算 A		令和6年度 当初予算 B			対前年度比 B/A				
	通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	通常分		国土強靱化等			
公 共 事 業	国 補 公 共 事 業	(35,797,977) 25,018,583	(25,018,583) 25,018,583	(10,779,394) -	(43,481,521) 25,168,829	(25,168,829) 25,168,829	(18,312,692) -	(121%) 101%	(101%) 101%	(170%) -
	直 轄 事 業	(18,958,013) 14,890,042	(14,890,042) 14,890,042	(4,067,971) -	(18,421,099) 13,785,342	(13,785,342) 13,785,342	(4,635,757) -	(97%) 93%	(93%) 93%	(114%) -
	県 単 公 共 事 業	24,776,024	24,776,024	-	25,948,164	25,948,164	-	105%	105%	-
	小 計	(79,532,014) 64,684,649	(64,684,649) 64,684,649	(14,847,365) -	(87,850,784) 64,902,335	(64,902,335) 64,902,335	(22,948,449) -	(110%) 100%	(100%) 100%	(155%) -
	受 託 公 共 事 業	1,448,694	1,448,694	-	2,226,423	2,226,423	-	154%	154%	-
	災 害 復 旧 事 業	(7,398,827) 7,398,827	(7,398,827) 7,398,827	- -	(6,639,581) 6,639,581	(6,639,581) 6,639,581	- -	(90%) 90%	(90%) 90%	- -
	計	(88,379,535) 73,532,170	(73,532,170) 73,532,170	(14,847,365) -	(96,716,788) 73,768,339	(73,768,339) 73,768,339	(22,948,449) -	(109%) 100%	(100%) 100%	(155%) -
そ の 他 事 業 (非 公 共 事 業)	16,591,197	16,591,197	-	16,927,856	16,927,856	-	102%	102%	-	
合 計	(104,970,732) 90,123,367	(90,123,367) 90,123,367	(14,847,365) -	(113,644,644) 90,696,195	(90,696,195) 90,696,195	(22,948,449) -	(108%) 101%	(101%) 101%	(155%) -	

3 主な事業別明細表(一般会計)

(単位:千円)

区 分		令和5年度 当初予算 A			令和6年度 当初予算 B			対前年度比 B/A		
		通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	通常分	国土強靱化等	
国補公共事業	道路事業	(20,210,047)	(14,756,030)	(5,454,017)	(25,681,526)	(15,056,630)	(10,624,896)	(127%)	(102%)	(195%)
		14,756,030	14,756,030	-	15,056,630	15,056,630	-	102%	102%	-
	河川砂防事業	(9,908,344)	(5,745,167)	(4,163,177)	(11,363,233)	(5,750,403)	(5,612,830)	(115%)	(100%)	(135%)
		5,745,167	5,745,167	-	5,750,403	5,750,403	-	100%	100%	-
	港湾海岸事業	(3,515,440)	(2,415,740)	(1,099,700)	(4,192,450)	(2,406,650)	(1,785,800)	(119%)	(100%)	(162%)
		2,415,740	2,415,740	-	2,406,650	2,406,650	-	100%	100%	-
	都市計画事業	(1,891,150)	(1,828,650)	(62,500)	(1,971,316)	(1,682,150)	(289,166)	(104%)	(92%)	(463%)
	1,828,650	1,828,650	-	1,682,150	1,682,150	-	92%	92%	-	
	住宅事業									
		272,996	272,996	-	272,996	272,996	-	100%	100%	-
	計	(35,797,977)	(25,018,583)	(10,779,394)	(43,481,521)	(25,168,829)	(18,312,692)	(121%)	(101%)	(170%)
		25,018,583	25,018,583	-	25,168,829	25,168,829	-	101%	101%	-
直轄事業	道路事業	(14,578,085)	(12,301,918)	(2,276,167)	(14,235,418)	(11,421,918)	(2,813,500)	(98%)	(93%)	(124%)
		12,301,918	12,301,918	-	11,421,918	11,421,918	-	93%	93%	-
	河川砂防事業	(3,969,923)	(2,316,473)	(1,653,450)	(4,130,376)	(2,316,473)	(1,813,903)	(104%)	(100%)	(110%)
		2,316,473	2,316,473	-	2,316,473	2,316,473	-	100%	100%	-
	港湾事業	(388,593)	(258,593)	(130,000)	(33,893)	(33,893)	(0)	(9%)	(13%)	(0%)
		258,593	258,593	-	33,893	33,893	-	13%	13%	-
公園事業	(21,412)	(13,058)	(8,354)	(21,412)	(13,058)	(8,354)	(100%)	(100%)	(100%)	
	13,058	13,058	-	13,058	13,058	-	100%	100%	-	
	計	(18,958,013)	(14,890,042)	(4,067,971)	(18,421,099)	(13,785,342)	(4,635,757)	(97%)	(93%)	(114%)
		14,890,042	14,890,042	-	13,785,342	13,785,342	-	93%	93%	-
県単公共事業	建設	8,237,633	8,237,633	-	8,457,112	8,457,112	-	103%	103%	-
	維持	16,134,017	16,134,017	-	17,127,917	17,127,917	-	106%	106%	-
	調査等	404,374	404,374	-	363,135	363,135	-	90%	90%	-
	計	24,776,024	24,776,024	-	25,948,164	25,948,164	-	105%	105%	-
合計		(79,532,014)	(64,684,649)	(14,847,365)	(87,850,784)	(64,902,335)	(22,948,449)	(110%)	(100%)	(155%)
		64,684,649	64,684,649	-	64,902,335	64,902,335	-	100%	100%	-

4 企業会計(流域下水道事業)の概要

(単位:千円)

	令和5年度 当初予算 A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比 B/A
収益的収入(ア)	(14,120,626) 14,120,626	(14,814,520) 14,814,520	(105%) 105%
収益的支出(イ)	(14,100,486) 14,100,486	(14,555,164) 14,555,164	(103%) 103%
収益的収支差 (ア)-(イ)	(20,140) 20,140	(259,356) 259,356	(1,288%) 1288%
純損益(税抜き)	(53,608) 53,608	(268,123) 268,123	(500%) 500%
資本的収入(ウ)	(11,195,481) 11,095,881	(10,792,666) 9,541,666	(96%) 86%
資本的支出(エ)	(11,875,119) 11,775,519	(11,425,446) 10,174,446	(96%) 86%
うち、建設改良費	(8,849,201) 8,749,601	(8,407,782) 7,156,782	(95%) 82%
うち、国土強靱化 等	(99,600) -	(1,251,000) -	(1256%) -
資本的収支差 (ウ)-(エ)	(△679,638) △ 679,638	(△632,780) △ 632,780	(93%) 93%

※ 各表の令和5年度当初予算の各欄の()書きは、国の補正予算に係る令和4年度1月補正予算計上額を合算しています。

※ 各表の令和6年度当初予算の各欄の()書きは、国の補正予算に係る令和5年度12月補正予算および2月補正予算計上額を合算しています。

※ 各表の令和5年度当初予算の「国土強靱化等」欄は、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含めた国の補正予算に係る令和4年度1月補正予算計上額を示しています。
また、令和6年度当初予算の「国土強靱化等」欄は、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含めた国の補正予算に係る令和5年度12月補正予算および2月補正予算計上額を示しています。

※ 「1 会計別総括表」の「企業会計【流域下水道事業】」欄は、「4 企業会計(流域下水道事業)の概要」の収益的支出および資本的支出の合計を示しています。

令和6年度当初予算では、労務単価及び資材価格の高騰を踏まえて公共事業予算を確保し、生産性向上や効率化のためのデジタル化及び脱炭素社会の実現に向けたグリーン化の観点を取り入れつつ、次の3点を柱に、令和5年度国土強靱化等補正予算と合わせて切れ目なく取組を進め、施策効果の早期発現を図る。

(施策推進の3本柱)

1 強靱な県土づくりの強力な推進

緊急輸送道路の機能確保、流域治水対策、インフラの耐震・老朽化対策、住宅・建築物の耐震化、危機管理体制の強化、道路・河川管理体制におけるデジタル化 等

2 暮らしに身近な課題への対応の強化

雑草抑制対策の充実、通学路等の交通安全対策、河川・砂防ダムの堆積土砂撤去、流域下水道の整備、空き家の活用や除却の支援 等

3 豊かで活力のある地域づくりの推進

産業の活性化に向けた道路整備、賑わい創出のための道路空間再編、子育て世帯にも配慮した公園への再整備、移住者向け住まいの確保、観光誘客の促進に向けた取組、花とみどりの活用推進 等

(公共事業の的確な推進)

建設産業活性化に向けた取組（担い手の確保、労働環境の改善、生産性の向上）等

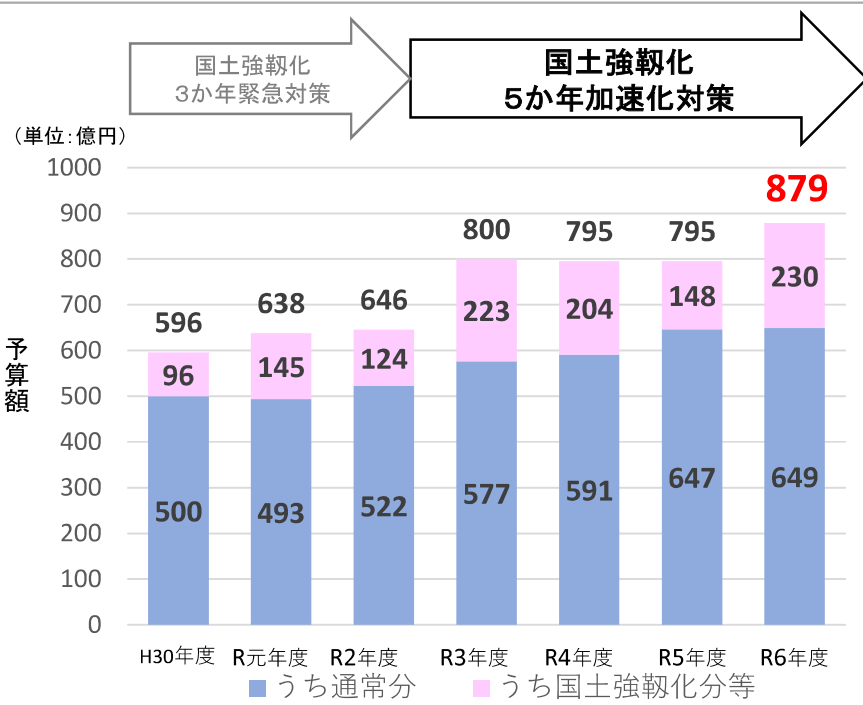
令和6年度当初 公共事業予算 (県土整備部所管分)

一般会計
(災害復旧・受託公共事業を除く)

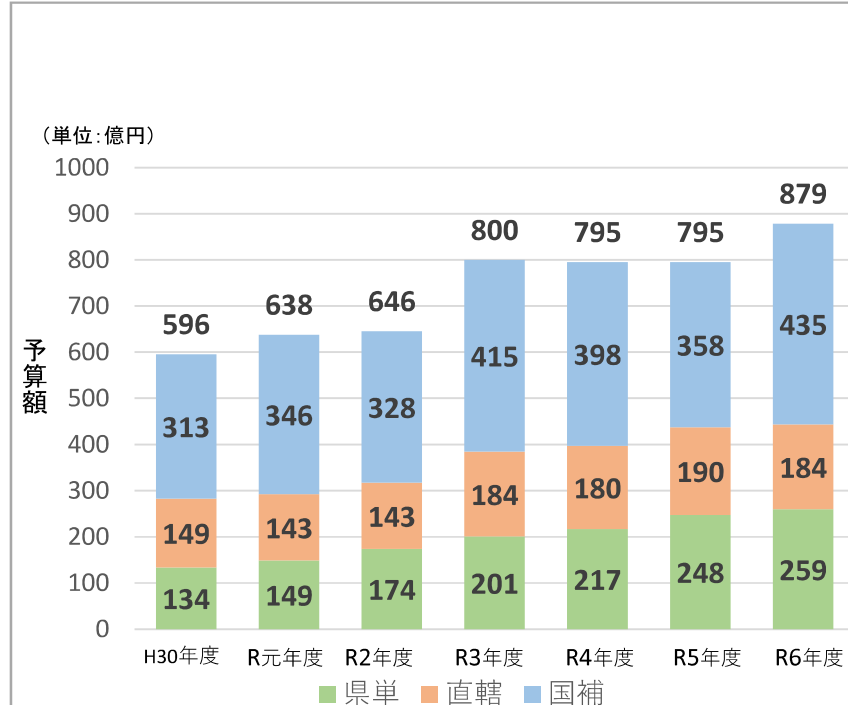
県土整備部
県土整備総務課 電話2655

- 過去最大となる国土強靱化等予算に加え、労務単価及び資材価格の高騰を踏まえて当初予算を確保し、前年度比約1.1倍の予算で、インフラ整備・管理を推進

(1) 通常分/国土強靱化分別



(2) 事業別内訳



- ※ 国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(平成30～令和2年度)の初年度については、平成30年度補正予算において措置されています。
- ※ 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(令和3～7年度)の初年度については令和2年度第3次補正予算、2年目は令和3年度補正予算、3年目は令和4年度補正予算、4年目は令和5年度補正予算において措置されています。
- ※ 平成30年度当初には平成30年度2月補正予算を、令和3年度当初には令和2年度2月補正予算を、令和4年度当初には令和3年度1月補正予算を、令和5年度当初には令和4年度1月補正予算を、令和6年度当初には令和5年度12月補正予算及び令和5年度2月補正予算を含んでいます。また、令和元年度は6月補正肉付け後予算となります。
- ※ 数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないこと等があります。

1 強靱な県土づくりの強力な推進

<道路分野>

県土整備部
道路企画課 電話3016
道路建設課 電話2630
道路管理課 電話2677

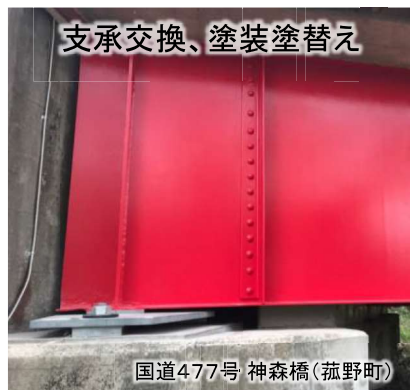
<主な5か年加速化対策の事業>

(1) 道路ネットワークの機能強化対策



発災後概ね1日以内に緊急車両の通行を確保し、概ね1週間以内に一般車両の通行を確保することを目標として、高規格道路のミッシングリンクの解消等による災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策を推進

(2) 道路施設の老朽化対策



定期点検等により確認された修繕が必要な道路施設(橋梁、トンネル、道路附属物、舗装等)について、早期または緊急に措置すべき施設の老朽化対策を推進

(3) 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策



緊急輸送道路において、豪雨や大規模地震による土砂災害等の発生を防止するため、土砂災害の危険性がある箇所に対する道路法面・盛土対策を推進

(4) 渡河部橋梁の流失防止対策



緊急輸送道路において、被災時に通行止めが長期化する渡河部の橋梁流失の災害リスクに対し、橋梁の架け替えを推進

上記の他、ICTを活用した道路管理体制の強化対策

1 強靱な県土づくりの強力な推進

＜流域分野＞

県土整備部
河川課 電話2679
防災砂防課 電話2697
港湾・海岸課 電話2691

＜主な5か年加速化対策の事業＞

(1) 流域治水対策(河川)



鳥羽河内ダム
完成イメージ(鳥羽市)

令和6年度以降継続

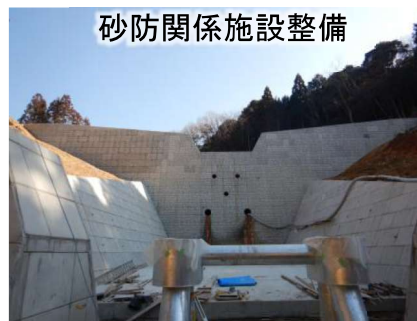


鍋田川(木曾岬町)

令和6年度以降継続

気候変動の影響により、近年の激甚化・頻発化する水災害に対応するため、河道掘削、堤防整備、堤防強化、耐震対策、ダムの整備等を推進

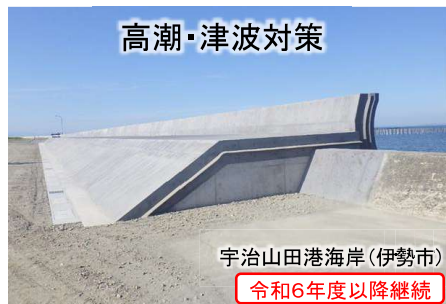
(2) 流域治水対策(砂防)



市ノ谷(亀山市)

社会・経済活動を支える基礎的インフラである医療施設・学校・道路や人家及び要配慮者利用施設を土砂災害から保全するため、砂防堰堤や急傾斜地崩壊対策施設等の砂防関係施設の整備を推進

(3) 流域治水対策(海岸)



宇治山田港海岸(伊勢市)

令和6年度以降継続

海岸堤防の強靱化
津波等に対し粘り強く防護機能を発揮

強い台風による高潮や南海トラフ地震が想定されるため、災害リスクが高い沿岸域において、高潮・耐震対策及び堤防を粘り強い構造とする津波対策について海岸保全施設の整備を推進

(4) 港湾における老朽化対策



津松阪港新堀地区(津市)

令和6年度以降継続

物揚場の更新
地震等の災害時の安全性向上も期待される

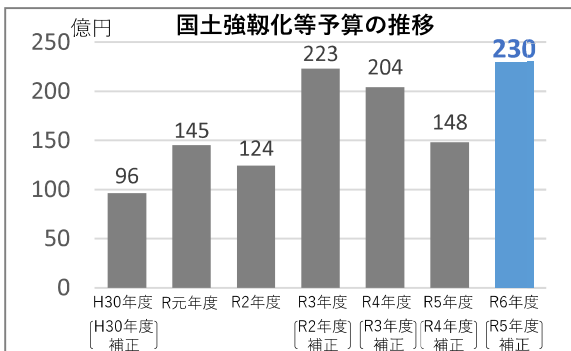
海上交通ネットワークを維持、港湾施設の安全な利用の確保に加え、老朽化が著しい施設に対し、長寿命化計画に基づく老朽化対策を推進

上記の他、河川管理施設・ダム管理施設・砂防関係施設・海岸保全施設の老朽化対策

1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～国土強靱化等予算の確保による完成見通しの前倒し～

県土整備部
 県土整備総務課 電話2762
 道路建設課 電話2630
 防災砂防課 電話2697

○国土強靱化等予算としては過去最大となる230億円を確保し、完成見通しを前倒しするなど強靱な県土づくりを加速



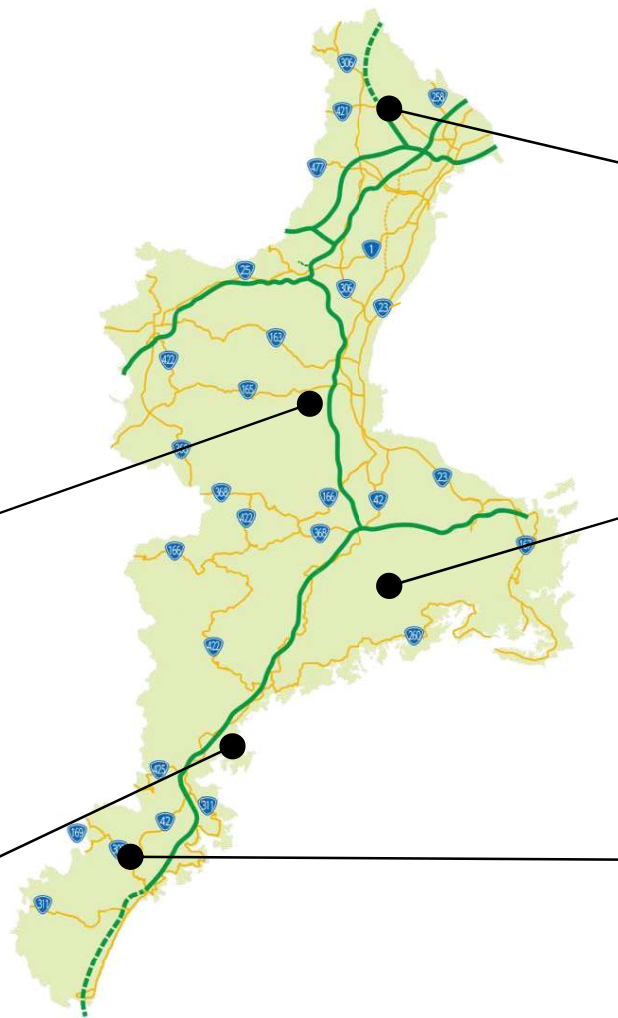
一般県道一志出家線 (中川原橋) 道路改良事業 (津市)

令和6年度末開通を令和6年内開通に前倒し



一般県道 矢口浦上里線 道路改良事業 (紀北町)

令和6年度末開通を令和6年内開通に前倒し



国道421号大安ICアクセス道路事業 (いなべ市)

令和6年度末開通を令和6年内開通に前倒し



主要地方道 伊勢南島線 道路改良事業 (度会町)

冠水対策の完成を令和6年度に前倒し



完成イメージ

一級水系新宮川水系雨東谷 通常砂防事業 (熊野市)

砂防堰堤の完成を令和6年度に前倒し



1 強靱な県土づくりの強力な推進

<都市政策分野>

県土整備部
都市政策課 電話2706
下水道事業課 電話2725

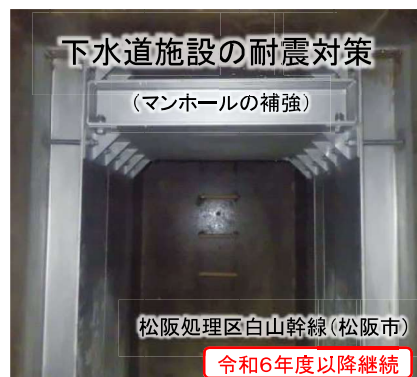
<主な5か年加速化対策の事業>

(1) 市街地等の緊急輸送道路における無電柱化対策



電柱倒壊による社会的影響
が大きい市街地の緊急輸送
道路において、道路閉塞を
未然に防ぎ、大規模災害時
の被害の軽減を図るととも
に、救急救命・復旧活動に
必要な交通機能を確認す
るため、無電柱化を推進

(2) 下水道施設の地震対策



南海トラフ地震等の大規模
地震の発生リスクが高まる
中で、地震時の最低限の
排水機能を確保するため、
防災拠点や病院等の重要
施設に係る下水道管路や
下水処理場の耐震化を推進

(3) 都市公園の老朽化対策



都市公園において老朽化
した施設での事故等を防止
し、ライフサイクルコストの
低減や持続可能な維持管
理を実現するため、長寿
命化計画に基づく老朽化
対策を推進

(4) 下水道施設の老朽化対策



管路破損等による道路陥没
事故の発生や機能停止を
未然に防止するため、
施設の重要度等を踏まえた
効率的な下水道管路の
点検・調査や、劣化度を
踏まえた計画的な改築・修繕
を推進

1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～緊急輸送道路等の機能確保～

県土整備部
 道路建設課 電話2672
 道路管理課 電話2677

○ 緊急輸送道路における橋梁耐震補強の令和8年度完了に向けて整備を加速するとともに、LPデータ活用により抽出した災害危険箇所の安定度調査を実施

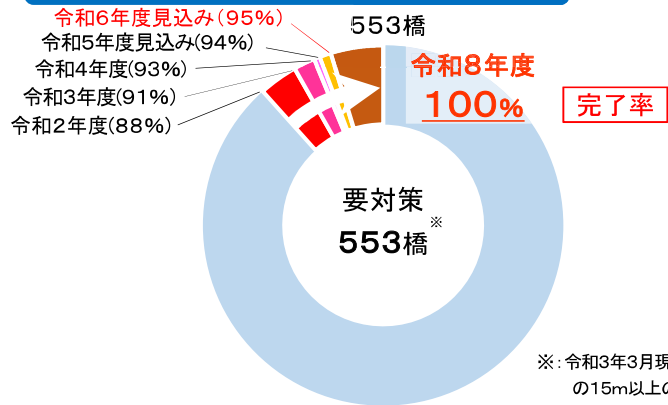
(1) 緊急輸送道路の機能確保

■ 橋の倒壊や落橋対策

南海トラフ地震などの大規模地震が発生した際にも損傷が限定的なものに留まり、速やかに機能回復ができるように橋脚補強、落橋防止対策を実施



5年後の達成目標



(2) LPデータ活用により抽出した災害危険箇所の調査

鳥羽阿児線(パールロード)の法面点検対象箇所以外で令和3、4年度に全面通行止めを伴う法面崩落が発生



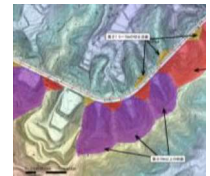
法面点検対象箇所以外でもリスク箇所の把握が必要

- ・LPデータの活用により、法面点検対象箇所以外でも、高精度かつ効率的にリスク箇所を抽出
- ・防災、観光における重要路線で災害が頻発するパールロードを選定

令和5年度

災害要因の判読

LPデータを活用し、落石発生源等の災害要因を判読



災害リスク箇所の抽出

道路沿いのリスク箇所を抽出し、法面の危険度を判定

令和5～6年度

安定度調査
 防災カルテ作成

危険度が高い法面の調査を行い、防災カルテを作成



令和7年度以降

法面点検の実施

対策実施

1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～インフラメンテナンスの推進～

県土整備部
 県土整備総務課 電話2762
 道路管理課 電話2677

○ 老朽化の進行に起因する事故の発生や機能停止を未然に防止するため、メンテナンスサイクルを着実に実施するとともに、インフラの老朽化対策を推進

老朽化するインフラ施設

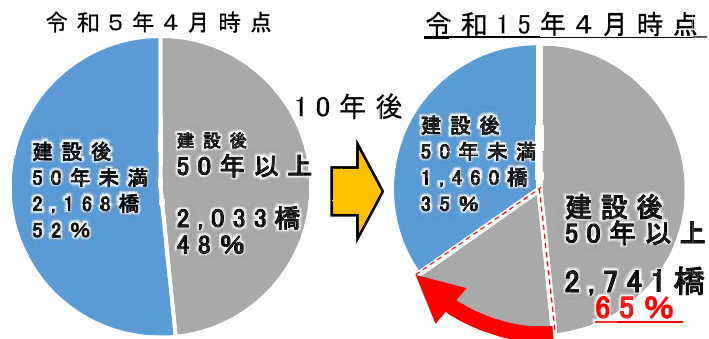
平成24年12月 中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故
 事故を契機に戦略的・計画的なインフラメンテナンスを推進

令和5年度 2巡目道路施設点検が終了(令和元～5年度)
 令和6年度 3巡目道路施設点検を開始(令和6～10年度)

三重県内の状況

(例)道路橋

令和5年4月1日現在、4,210橋(橋長2m以上)の道路橋を管理しており、このうち建設後50年を経過する橋梁は全体の約5割を占める。10年後にはこの割合が6割を超えるなど、急速に高齢化が進展する見込み



老朽化対策の推進

定期点検等により確認された修繕が必要な施設について、早期または緊急に措置すべき施設の老朽化対策を実施

(対策例)



1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～流域治水の本格的展開～

県土整備部
河川課 電話2682

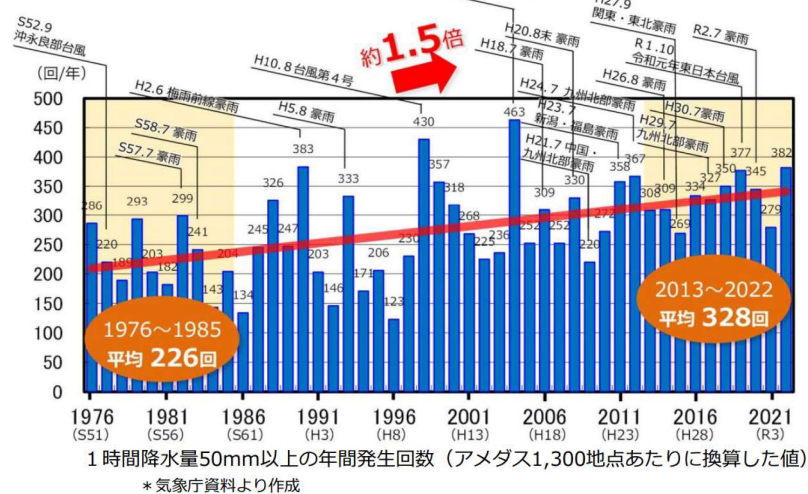
○ 流域のあらゆる関係者で取り組む治水対策をまとめた「流域治水プロジェクト」に基づき取組を着実に推進

(1) 気候変動を踏まえた河川整備計画等の見直しの推進

近年の降雨状況の変化

- 時間雨量50mmを超える短時間強雨の発生件数が増加
- 気候変動の影響により、水災害の更なる頻発・激甚化が懸念

近年の降雨(全国)



国の「気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会」

- 河川計画での降雨量は、全国平均で1.1倍となる

降雨量の増加を考慮した河川整備計画の見直しが必要

令和6年度

3河川で気候変動を踏まえた河川整備計画の見直しを推進

(2) 特定都市河川の指定制度の活用

流域治水の主な取組

- 氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

特定都市河川の指定による流域治水の実効性の確保

流域治水の取組を流域水害対策計画に位置付けることにより、法的枠組を活用することが可能

特定都市河川の指定による主な取組



特定都市河川の指定による効果

- 土地利用規制等により浸水被害が軽減
- 優先的な予算措置で河川の整備が加速化

令和6年度

中村川・波瀬川・赤川流域水害対策計画に基づく取組の推進

1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～住宅・建築物の耐震化～

県土整備部
建築開発課 電話2752
住宅政策課 電話2720

(1)住宅の耐震化

木造住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事、耐震性のない空き家除却等の支援

木造住宅の耐震化

木造住宅の倒壊による人的被害を減らし、道路の閉塞を防ぐため、耐震化や除却を推進

耐震改修の工事費を低減するため、設計者や施工者向けに低コストの補強工法の講習会を開催



耐震改修工事（事例）



(2)建築物の耐震化

緊急輸送道路を閉塞するおそれのある避難路沿道建築物の耐震改修・除却等の支援

避難路沿道建築物の耐震化

地震による建築物の倒壊で、道路を閉塞するおそれがあることから、災害発生時に特に重要な施設を広域的に結ぶ緊急輸送道路沿いの建築物（避難路沿道建築物）の耐震化を推進



耐震改修・除却等（事例）



1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～災害時の迅速な対応～

県土整備部
港湾・海岸課 電話2690
施設災害対策課 電話2674

○ 本庁と事務所が一体となった訓練を積み重ねるなど、初動対応の迅速化に向けて危機管理体制を強化するとともに、住民等の自主的な避難を促すための高潮浸水想定区域情報を充実・強化

(1) 危機管理体制の強化

大規模災害への備えとして、現場での実動訓練を充実

◆ Web会議を活用した初動訓練の充実



◆ 関係機関と連携した実動訓練の充実



より実践的な訓練を繰り返し、職員全体の災害即応力を向上

(2) 水害リスク情報の充実・強化

住民等の自主的な避難を促すため市町ハザードマップに掲載する高潮浸水想定区域情報を作成

◆ 伊勢湾沿岸を対象とした取組

令和2年度 高潮浸水想定区域図公表
ハザードマップに反映開始
令和4年度 高潮浸水想定区域を指定



市町ハザードマップへの掲載例



◆ 熊野灘沿岸を対象とした取組

令和5～6年度

高潮浸水想定区域図作成

令和7年度

区域指定(予定)

市町ハザードマップに反映

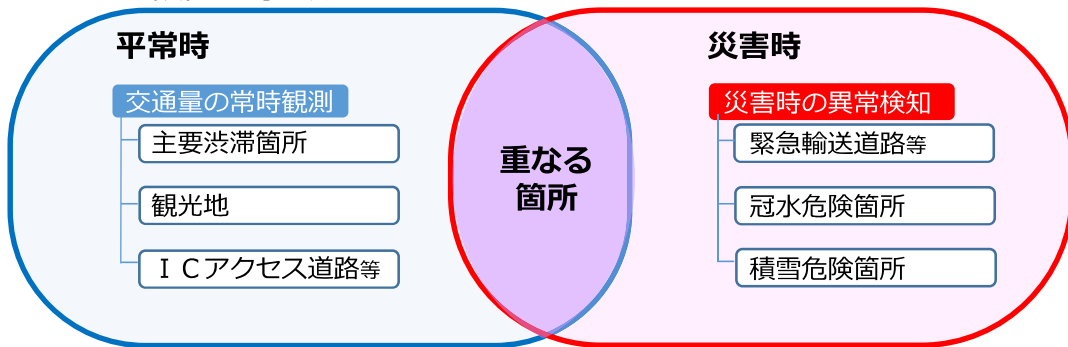
1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～道路管理体制のデジタル化～

県土整備部
 道路企画課 電話2739
 道路管理課 電話2675

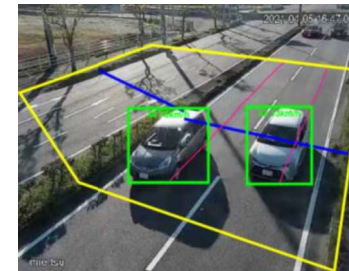
○ 平常時や災害時におけるAIカメラ等による観測体制の拡充

安全で円滑な通行を確保するため、AIカメラ等の設置(100箇所)を計画的に推進中

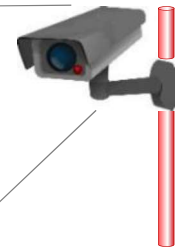
ーカメラ設置の考え方ー



AIカメライメージ



CCTVカメライメージ



ー全体設置数 100 箇所の内訳ー

平常時の観測箇所 5箇所 (設置済: 3箇所)	平常時・災害時の 重なる箇所 45箇所 (設置済: 31箇所)	災害時の観測箇所 50箇所 (設置済: 37箇所 → 令和6年度:13箇所追加)
-----------------------------------	--	---

～令和5年度

AIカメラ : 20箇所
 CCTVカメラ: 33箇所
 (うちR5年度13箇所)
 民間カメラ : 18箇所
 (合計: $\frac{71}{100}$ 箇所)

令和6年度

・災害時の観測箇所に設置
 CCTVカメラ: 13箇所
 (合計: $\frac{84}{100}$ 箇所)

・県管理カメラ画像集約システムの構築
 (オープンデータ化を見据え、県内各所の県管理カメラ画像を集約し、道路規制情報と併せて閲覧可能とするシステム)

1 強靱な県土づくりの強力な推進 ～道路管理体制のデジタル化～

県土整備部
道路管理課 電話2677

○ ICTを活用してインフラマネジメントの強化・効率化を推進

AI路面標示劣化検知システム

路面標示の剥離度合を判定・記録するシステム



車載カメラ GPS撮影



AIによる路面標示の抽出・劣化状況の判定



路面状況のデータベース化 (帳票・地図表示)

令和4年度
システムの実証試験着手

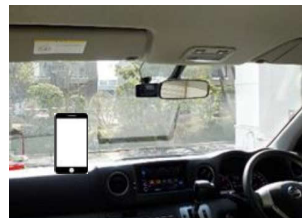
令和5年度
システムの本運用開始

令和6年度以降
保守・点検、必要に応じ機能拡張

舗装劣化状況把握システム

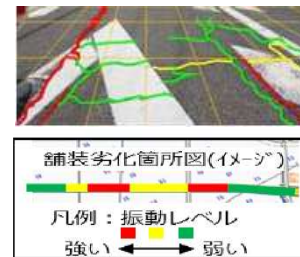
舗装のひび割れ等、路面状況を把握・記録するシステム

<システムのイメージ>
車載カメラ GPS撮影



スマートフォン振動検知アプリ

ひび割れ自動計測



路面の凸凹状況を自動判定

令和6年度以降
システムの導入検討



路面状況のデータベース化 (帳票・地図表示)

連携

維持管理サイクル



メンテナンスのデジタル化により、道路管理の強化・効率化

「AI路面標示劣化検知システム」の活用により、
・剥離度調査の省力化
・適切な引き直し計画の策定

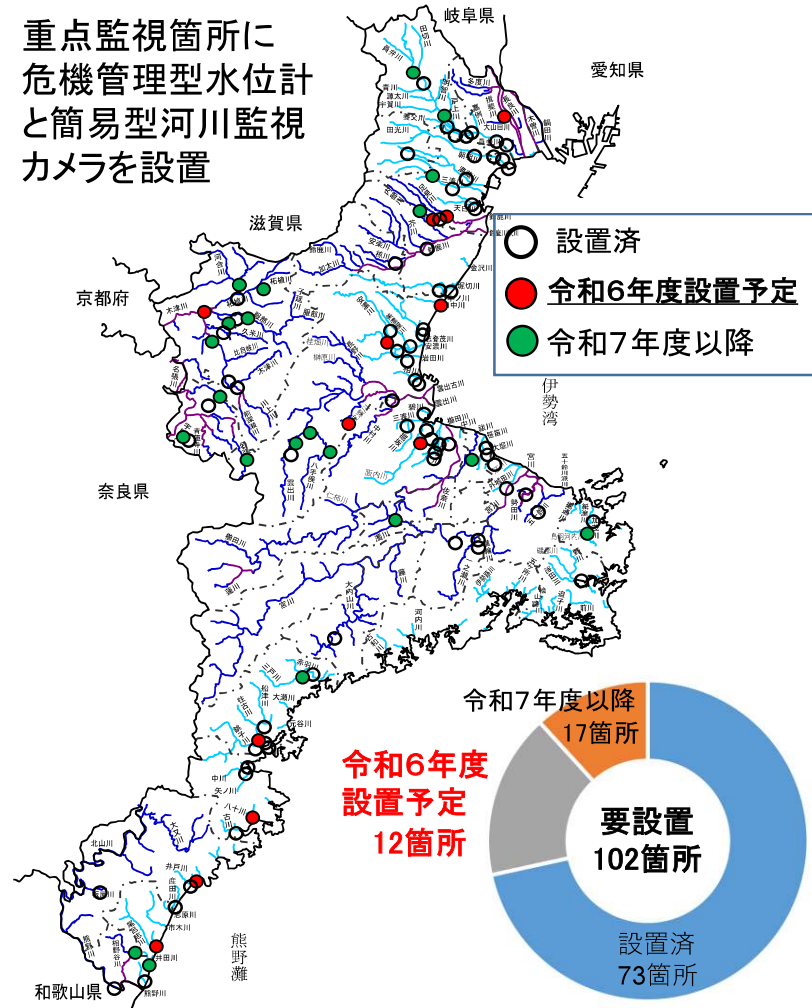
さらに、「舗装劣化状況把握システム」の導入を検討し、
・路面性状調査の省力化
・路面標示と舗装の状況を一体的に把握することで、コストを考慮した、適切な維持管理計画の策定を目指す

1 強靱な県土づくりの強力な推進 ~河川管理体制のデジタル化~

県土整備部
河川課 電話2682

- 洪水時の水防活動に必要な情報をリアルタイムで把握するとともに、洪水時の危険性や切迫感を沿川住民に伝え、適切な避難判断・行動を促すため、危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラの設置を計画的に推進

重点監視箇所に
危機管理型水位計
と簡易型河川監視
カメラを設置



水位やカメラ画像は、国土交通省の専用サイト
「川の水位情報」で確認



アイコン表示の例



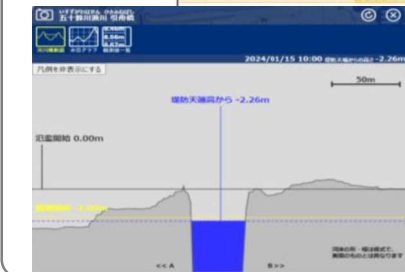
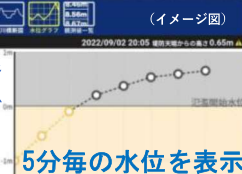
簡易型河川監視カメラ

早期避難を
促すため、
リアルタイム
の画像を提供



危機管理型水位計

住民は避難
時期の判断
材料に活用



2 暮らしに身近な課題への対応強化 ～安全で快適な道路空間づくり～

県土整備部
道路管理課 電話2675

○安全で快適な道路空間の確保に向けて、効果的な雑草対策を推進するとともに、地域と協働の道づくりを推進

除草を取り巻く状況

地域の声

交通安全の確保
生活空間の改善

**ボランティア
参加者等の減少**
地域の絆

観光振興
魅力ある地域づくり
など

効果的な雑草対策

●きめ細かな道路除草

●重点的な雑草抑制対策



地域と協働の道づくり

●自治会等除草委託

●ボランティア制度



安全で快適な
道路空間づくり

様々な工夫や
取組を展開

安全な通行空間

快適な生活空間

魅力ある地域づくり

普及拡大に
向けPR

地域の絆

張コンクリート



伊勢南島線（伊勢市）

土系舗装



R167（志摩市）

カバープランツ



津関線（津市）



令和6年度

張コンクリートなど重点的な雑草抑制対策を推進



住民参画制度の概要
（三重県HP）

美化ボランティア



自治会等除草委託



令和6年度

地域と協働の道づくりを推進

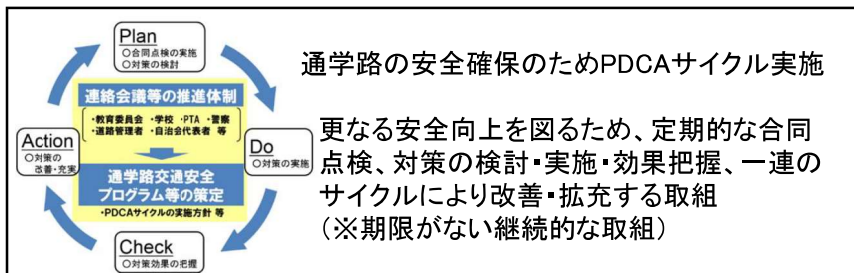
2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～交通安全対策～

県土整備部
 道路建設課 電話2630
 道路管理課 電話2677
 都市政策課 電話2706

○ 通学路交通安全プログラムに基づく対策箇所や幹線道路における事故危険箇所について、関係者と連携しながらスピード感をもって交通安全対策を推進

(1) 通学路における安全対策

市町ごとに策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会や学校関係者、県警察などと連携し、スピード感をもって対策を推進



令和6年度
 歩道整備 27箇所、あんしん路肩 8箇所など
 県内各地で交通安全対策を推進

(2) 幹線道路における安全対策

事業期間
 令和3年度～令和7年度

令和4年3月に第5次事故危険箇所※に指定された三重県内79箇所(県管理道路35箇所)の事故危険性が高い箇所での交通安全対策を推進

※「事故危険箇所」とは、交通事故が多発している箇所やETC2.0プローブデータ等のビッグデータから判明した潜在的な危険箇所



国・県警察・県等で構成する、「三重県道路交通環境安全推進連絡会議」において、対策が完了した事故危険箇所の事後検証を実施

	R3・R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
事故危険箇所 (県管理道路) 35箇所※ ※第5次事故危険箇所	完成 20箇所 (57%)	完成(予定) +10箇所 (86%)	完成(予定) +5箇所 (100%)	—

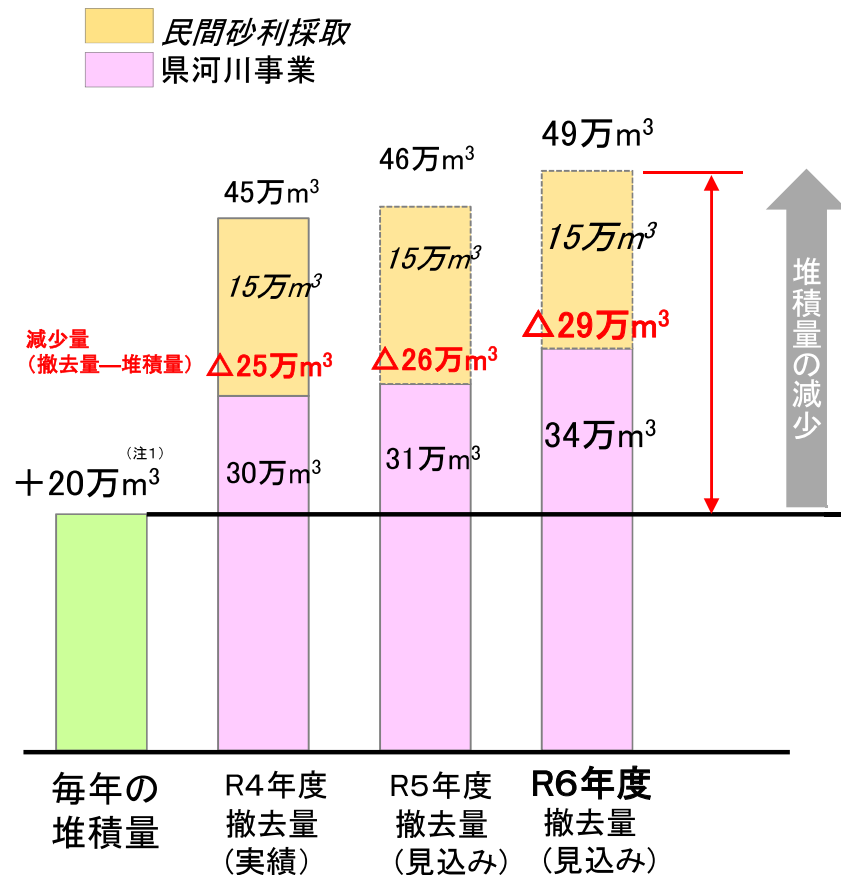
令和6年度
 5箇所交通安全対策を推進
 ☆県管理道路35箇所すべての対策を早期に完了

2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～河川堆積土砂の撤去～

県土整備部
河川課 電話2686

○ 令和5年度に引き続き、毎年の堆積量を上回る量の撤去を官民で連携して実施

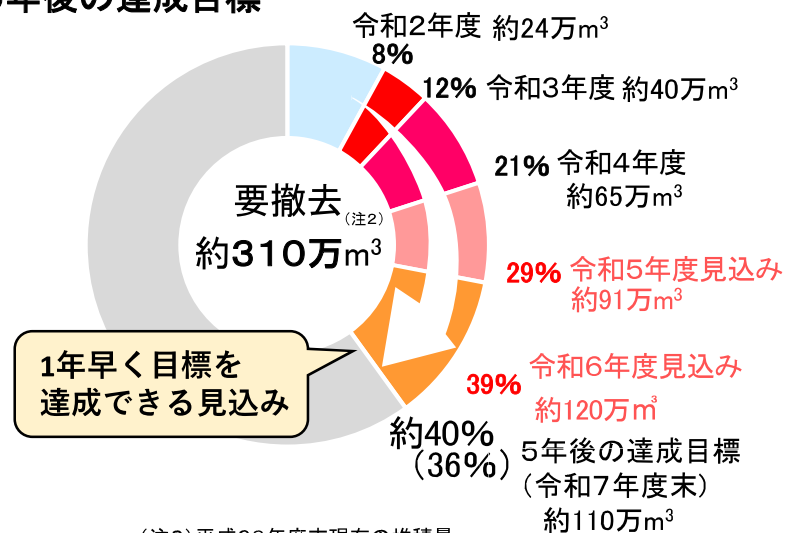
令和6年度 堆積土砂撤去量(見込み)



(注1): 過去の調査結果から推定される堆積量

堆積土砂撤去の進捗状況

5年後の達成目標



(注2) 平成30年度末現在の堆積量

対策例

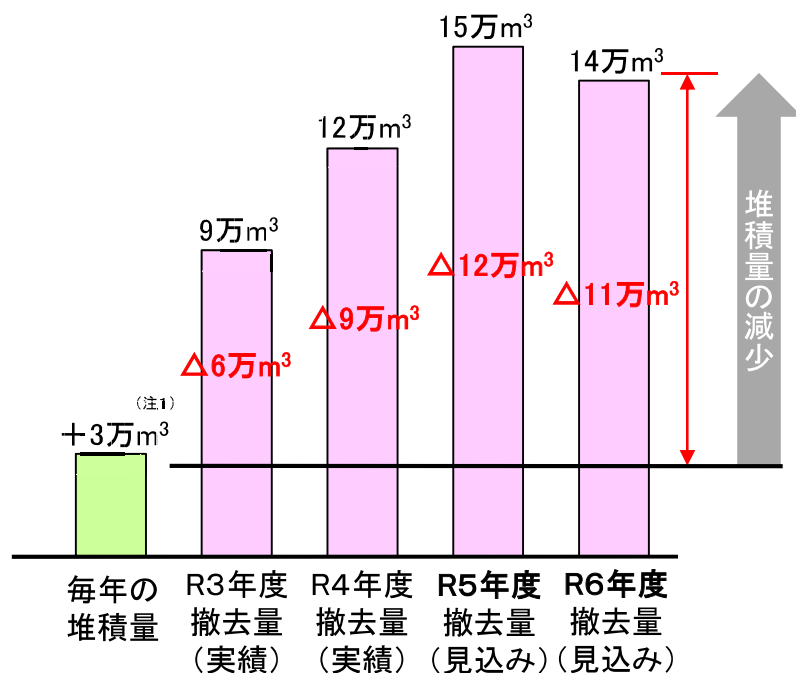


2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～砂防ダム堆積土砂の撤去～

県土整備部
防災砂防課 電話2705

○ 令和5年度に引き続き、毎年の堆積量を上回る量の撤去を、土砂で満杯になった砂防ダムから計画的に実施

令和6年度 堆積土砂撤去量(見込み)

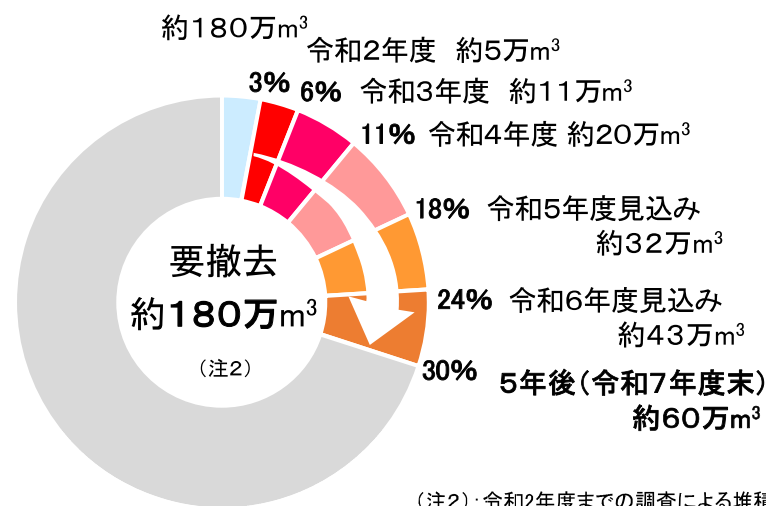


(砂防ダムは民間の砂利採取がないため公共のみで撤去)

(注1): 過去の調査結果から推定される堆積量

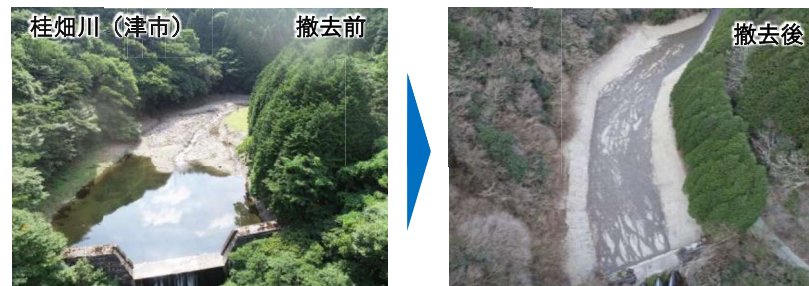
堆積土砂撤去の進捗状況

5年後の達成目標



(注2): 令和2年度までの調査による堆積量

対策例



2 暮らしに身近な課題への対応の強化 ～良好な住環境の実現～

県土整備部
下水道事業課 電話2725
住宅政策課 電話2720

(1) 流域下水道の整備

公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため
流域下水道の整備を推進

流入する汚水量に対応した水処理施設の増設を推進



水処理施設

南部処理区 南部浄化センター第2期事業（令和6年度供用予定）

下水道未普及地域の解消に向け管渠整備を推進



内宮幹線



明和幹線

宮川処理区 幹線管渠整備事業

(2) 空き家の活用や除却の支援

危険な空き家の除却や移住・定住のための空き家リフォーム
の支援



除却前



除却後

空き家の除却

(3) 県営住宅の改修

長寿命化のための外壁改修等及びバリアフリー改修、子育て
世帯向けの住戸内改修の実施



住戸内改修(LDK化)



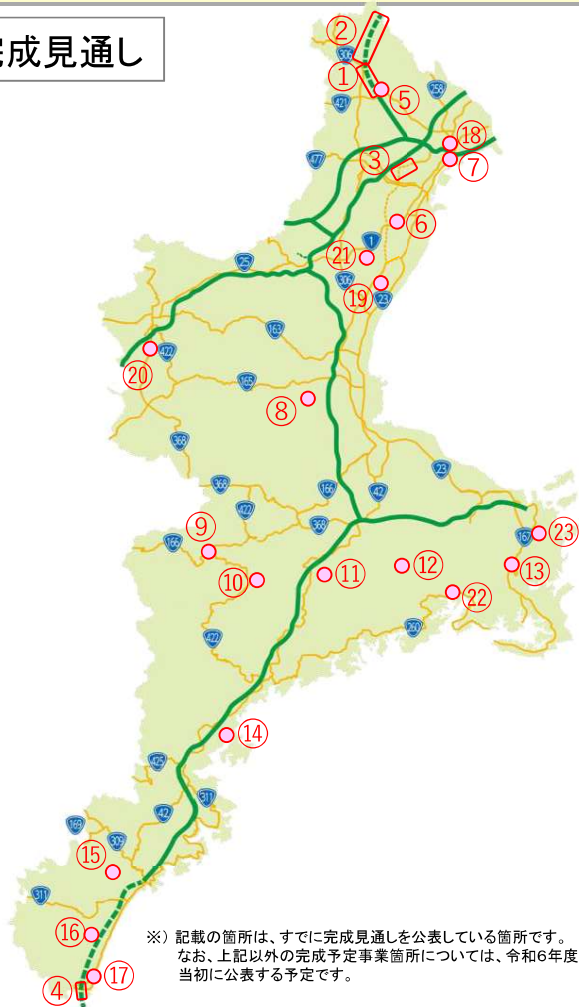
外壁改修

3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～産業の活性化に向けた道路整備～

県土整備部
道路企画課 電話3016
道路建設課 電話2630

○ 地域間交流を促進する道路ネットワークの構築に向けて、高規格道路および直轄国道の整備を促進するとともに、県管理道路の整備を推進

完成見通し



令和6年度は16路線で開通

令和6年度以降完成見通し

番号	事業名	箇所	延長	開通時期
①	一般国道475号東海環状自動車道	(仮称)北勢IC～大安IC	6.6km	令和6年度
②	一般国道475号東海環状自動車道	養老IC～(仮称)北勢IC	18.0km ※1	令和8年度
③	一般国道1号北勢バイパス	(市)日永八郷線～国道477号BP	4.1km ※2	令和6年度
④	一般国道42号新宮紀宝道路	(仮称)紀宝IC～(仮称)新宮北IC	2.4km	令和6年秋頃
⑤	一般国道421号大安ICアクセス道路	いなべ市員弁町～大安町	3.5km	令和6年内 ※4
⑥	主要地方道四日市鈴鹿環状線(采女北工区)	四日市市波木町～采女町	0.9km	令和6年度
⑦	一般県道桑名川越線	朝日町縄生	0.8km	令和6年度
⑧	一般県道一志出家線(中川原橋)	津市庄田町	1.3km	令和6年内 ※4
⑨	一般県道蓮峡線(七日市)	松阪市飯高町	1.0km	令和6年度
⑩	主要地方道大台宮川線(天ヶ瀬)	大台町天ヶ瀬	1.2km	令和6年度
⑪	一般県道打見大台線	大紀町神原	1.6km	令和6年度
⑫	主要地方道伊勢南島線(柳地区)	度会町柳	0.2km	令和6年度 ※4
⑬	一般国道167号(磯部バイパス)	志摩市磯部町	2.5km	令和6年度
⑭	一般県道矢口浦上里線	紀北町矢口浦	1.8km	令和6年内 ※4
⑮	主要地方道七色峡線(瀬戸バイパス)	熊野市井戸町	0.8km	令和6年度
⑯	主要地方道御浜紀和線(柿原)	御浜町柿原	0.7km	令和6年度
⑰	主要地方道紀宝川瀬線(新宮紀宝道路アクセス)	紀宝町鷺殿	0.24km	令和6年秋頃
⑱	主要地方道桑名大安線(桑部橋)	桑名市稗田～桑部	0.63km	令和7年度
⑲	主要地方道鈴鹿環状線(磯山バイパスⅡ期工区)	鈴鹿市徳田町～五祝町	1.7km	令和7年度
⑳	一般国道368号(伊賀名張拡幅Ⅰ工区)	伊賀市守田町～山出	2.5km ※3	令和7年度
㉑	主要地方道鈴鹿環状線(国府バイパスⅠ期)	鈴鹿市国府町	2.0km	令和8年度
㉒	一般国道260号(船越)	南伊勢町船越	0.7km	令和8年度
㉓	主要地方道鳥羽磯部線	鳥羽市松尾	0.5km	令和8年度

※) 記載の箇所は、すでに完成見通しを公表している箇所です。
なお、上記以外の完成予定事業箇所については、令和6年度当初に公表する予定です。

※1) 用地取得等が順調な場合 ※2) トンネル工事が順調に進んだ場合 ※3) 2.5kmのうち、伊賀市上之庄～山出区間(1.1km)は令和4年度完成
※4) 令和5年度国土強靱化補正予算により完成見通しを前倒し
※) 完成見通しについては、今後の予算状況等により変更になる場合があります。

3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～地域の賑わい創出・活性化～

県土整備部
道路企画課 電話2739

- バスタ四日市事業の促進とともに、津駅周辺道路空間について歩道空間拡張の計画を具体化
- 他の駅や観光地周辺の道路空間についても、強化すべき機能の検討

<津駅周辺道路空間>

津駅周辺道路空間の整備方針(令和4年3月に国・県・市で策定)



令和5年度 県道と公園で社会実験を実施

- 歩道空間拡張に向けて県道を6車線から4車線に減らし、キッチンカー、テーブル・イス等を配置
- 栄町公園も使用し、面的に賑わいの創出を検証
- 駅周辺にデジタルサイネージを設置し、東西連携や回遊性を検証



令和6年度 歩道空間拡張の具体化(概略検討等)



3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～子どもや子育て世帯にも配慮した都市公園～

県土整備部
都市政策課 電話2706

○ 子どもの遊び場や子育て世帯の交流の拠点としての役割も担う都市公園への再整備を推進

官民連携による子育て拠点づくりの推進

ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森)



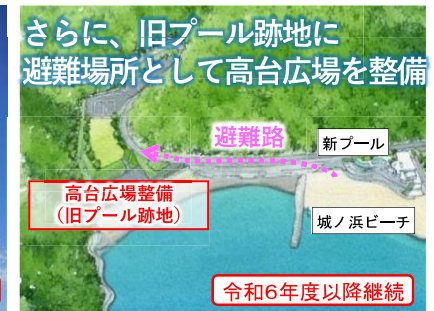
令和5年2月完成
Park-PFIを活用して設置したカフェの周辺が、子どもや子育て世帯の新たな憩いの場に



令和6年3月完成予定
隣接する青少年教育施設と連携し、子どもの学びや子育て世帯の交流の拠点として公園と一体的に運営

子どもが安心して利用できる公園施設の整備

熊野灘臨海公園



旧プールの跡地を、子どもや子育て世帯をはじめとする公園利用者が安心して避難できる高台広場として整備

各県営都市公園



- ・幼児用トイレの整備 (ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森))
- ・トイレの洋式化・タッチレス化 (北勢中央公園ほか4公園)

- ・照明灯や防犯カメラの整備 (北勢中央公園ほか3公園)

3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～移住者の住まいの確保～

県土整備部
住宅政策課 電話2720

○三重県に移住を決めた理由:「買いたい・借りたい家があったから」が第2位(令和4年度移住者アンケートより)
⇒「空き家」及び「県営住宅の空き住戸」を活用して移住希望者の住まいを確保

(1) 空き家を活用した移住対策

移住者向け住宅等として**空き家の利活用**を図るための**空き家リフォーム工事**を支援

補助内容

移住者の住宅にリフォーム



地域活性化のための施設にリフォーム



※写真はイメージです

(2) 県営住宅の空き住戸を活用した移住対策

県営住宅の空き住戸を活用して**移住お試し住戸(4戸)**
移住定住用住戸(4戸)を提供



住戸内イメージ

各地域の人口減少率、移住実績を踏まえて候補団地を選定

候補団地の地域一覧



3 豊かで活力のある地域づくりの推進～観光誘客の促進に向けて～

県土整備部
 県土整備総務課 電話2762
 道路管理課 電話2677

○ 熊野古道世界遺産登録20周年を迎えるにあたり、熊野古道周辺道路の整備や広域回遊に向けた取組を推進

(1) 熊野古道の文化を感じる道路空間づくり協議会

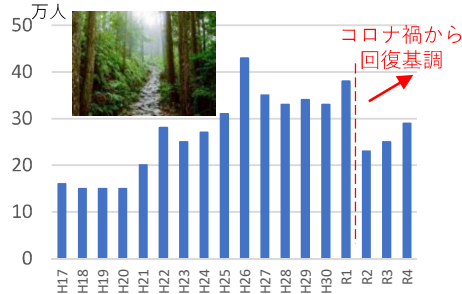
熊野古道周辺道路の現状・課題、今後の取組について、民間委員からもアドバイスを頂きながら幅広く意見交換

熊野古道の文化を感じる道路空間づくり協議会
 第3回協議会(F5. 8. 9 開催)



参加者：
 民間委員4名、東紀州地域振興公社
 国、県、尾鷲市、熊野市、紀北町

熊野古道来訪者数(三重県内)の推移



(2) 熊野古道周辺道路の道路空間整備

熊野古道来訪者の安全な通行を確保するとともに、地域の魅力を充分感じていただけるよう、景観にも配慮して周辺の道路空間を整備

整備例



雑草抑制対策(張コンクリート)



ガードレール取替(ダークブラウン)

(3) 道の駅スタンプブックの作成・配布

来訪者が紀伊半島地域を周遊する仕掛けづくりのひとつとして
 三重県・奈良県・和歌山県の3県が連携して、「道の駅スタンプブック」
 を作成・配布



(例) 中部ブロック「道の駅」スタンプブック



熊野古道等の周辺道路で、来訪者に「地域文化」を感じていただける案内表示や附属施設の工夫等を実施



【尾鷲市】誘導看板取替
 尾鷲市内



【三重県】木製ガードレール設置
 (主)熊野矢ノ川線:熊野市内

3 豊かで活力のある地域づくりの推進～観光誘客の促進に向けて～

県土整備部
 県土整備総務課 電話2762
 道路管理課 電話2677

○多様化する旅行者ニーズを踏まえ、インフラを活用した滞在型の観光コンテンツを発掘・磨き上げ

(1) インフラツーリズムの推進

周遊促進に向けたインフラ施設の観光資源化や、新たな賑わい空間の創出に向けたインフラ空間の活用に取り組を進める

令和5年度の主な取組

賢島大橋ライトアップ
 令和5年6月9日～6月18日



君ヶ野ダムライトアップ
 令和5年11月30日～12月3日



令和6年度

インフラ施設の観光資源化
 (例) 周遊観光を促進するための
 限定版ダムカードを配布



インフラ空間の活用
 (例) インフラのなかでイベントを
 実施し、非日常体験を提供



(2) 太平洋岸自転車道

サイクルツーリズム推進のため、太平洋岸自転車道※の
 走行環境、受入環境、情報発信の充実を図る

※千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県の各太平洋岸沿いを
 走り、和歌山県和歌山市に至る延長1,487kmの自転車道
 (三重県内は、鳥羽市から南牟婁郡紀宝町までの約300km)
 令和3年5月31日にナショナルサイクルルートに国が指定



道路路肩の整備



路肩拡幅イメージ

サイクルステーションの整備



撮影スポットの整備



パンフレット



令和6年度

道路路肩の拡幅、撮影スポットの整備
 ホームページの作成、県外等でのPR活動

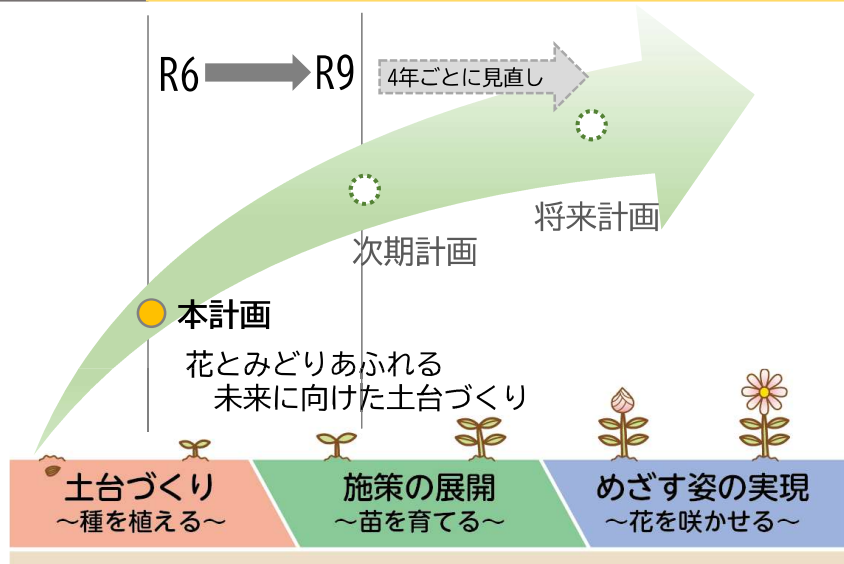
3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～花とみどりの三重づくり基本計画に基づく取組の推進～

県土整備部
都市政策課 電話2718

- 令和6年3月に、花とみどりの三重づくり条例に基づく基本計画を策定
- 「土台づくり」をめざす4年間とし、花とみどりに関心を持つことができるよう気運醸成に注力した取組を実施

基本計画の方針(案)

めざす姿	花とみどりで優しさあふれる 健やかなふるさと三重
R6-R9 基本方針	花とみどりあふれる 未来に向けた土台づくり ～多くの県民が花とみどりが活用された まちづくりを実感するために～



基本計画の基本理念と取組内容(案)

- 1 花とみどりを知る** 県民及び事業者の意識の高揚等
 - 県ホームページやSNSを通じた情報発信
 - 条例の周知にむけた普及・啓発資材の作成
 - 花とみどりを活用したイベントの実施
- 2 花とみどりを魅せる** 花とみどりの効用等の有効活用
 - 県庁舎等の適切な維持管理や花壇の設置
 - 街路樹マネジメント方針に基づく維持管理
- 3 花とみどりでつなぐ** 多様な主体の連携協力
 - 学校の花育の取組や病院等の園芸福祉活動
 - 協働における道路空間づくり



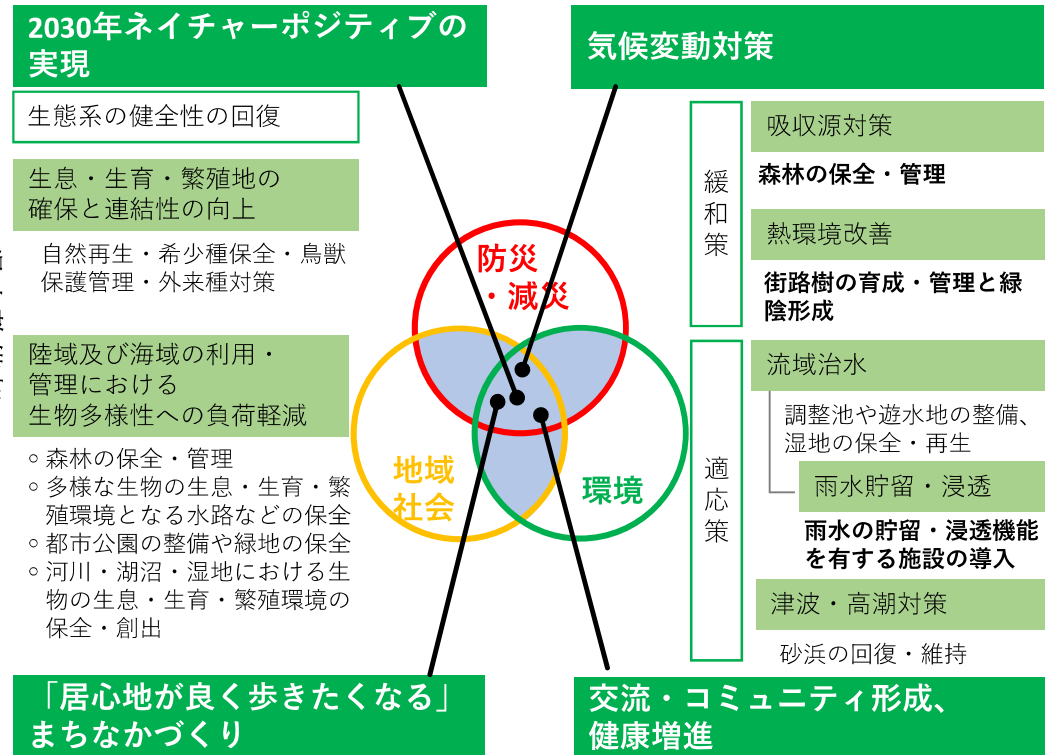
3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～グリーンインフラの推進～

県土整備部
県土整備総務課 電話2762

○自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある県土づくりを推進

グリーンインフラ※の取組が解決に貢献する社会課題と主な取組内容

県土整備部 37



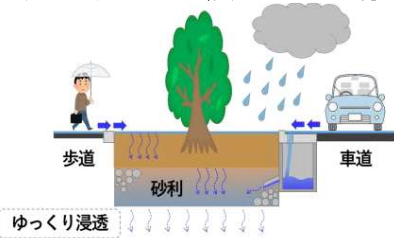
※社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進める取組

公共工事への県産木材の活用(森林の保全・管理)
森林の保安全管理や循環利用を図り、森林の有する防災機能の維持につなげるため、県産木材の使用を推進
令和4～5年度:10工種で県産木材の原則使用

令和6年度:新たに6工種を追加



雨水浸透樹の整備
水害リスクの軽減に向けて、雨水の一時的な貯留やゆっくり地下へ浸透させる効果がある雨水浸透樹を整備



令和6年度 グリーンインフラ導入箇所の拡大
花とみどりの三重づくり基本計画に基づく取組の推進
(例)景観等に配慮した街路樹管理
道路空間の緑を活かしたにぎわいの創出

3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～空間のグリーン化～

県土整備部
道路管理課 電話2675

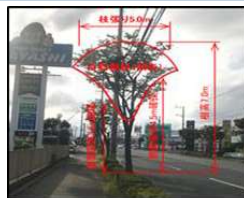
○ 美しく快適な道路空間をめざし、道路等のグリーン化を推進

(1) 街路樹の機能を発揮する維持管理の取組

景観等に配慮した街路樹管理で美しい道路空間づくりを推進する

道路空間や地域の魅力向上に向けて
良好な街路樹管理を推進

- 「街路樹マネジメント方針」に基づく街路樹管理
- 良好な景観形成に向けた管理目標樹形に基づく街路樹の剪定の拡大
- 魅力ある道路空間づくりのための街路樹再生の検討
- 花とみどりの活用推進の気運醸成に向けた取組の検討



管理目標樹形の設定例



記念植樹（県道津関線）



街路樹の日記念シンポジウムの開催



県道鳥羽松阪線（伊勢市）

(2) 地域協働による緑花空間の展開

道路、河川等のインフラを舞台に、花植え活動を通じて、たくさんの方が集い・語り、明るく住みよい地域づくりに向け、太い絆を紡ぐ

令和5年度「みえ花と絆のプロジェクト」の展開

- G7交通大臣会合、「三重県街路樹の日」関連イベントとしての実施
- 道路以外の公共空間への展開
- SNS等での活動の発信

主な取組状況（県内16箇所で開催）

約580名の県民の皆さんに参加いただきました



3 豊かで活力のある地域づくりの推進 ～港湾の脱炭素化、港湾の利活用による地域活性化～

県土整備部
港湾・海岸課 電話2691

- 港湾の脱炭素化、港湾による地域産業活性化、港湾を利用した観光活性化に向けた取組を推進
- 港湾の脱炭素化では、重要港湾における脱炭素化推進計画を作成

「三重県港湾みらい共創本部」

港湾に係る多様な関係者と協働し、新たな課題への対応を目的に設置して計画検討作業に取り組んでいる

- 令和4年4月 共創本部設置
- 令和5年4月 取組方針決定
- 令和5年10月 第1回 尾鷲港 港湾脱炭素化推進協議会 設置
- 令和5年11月 第1回 津松阪港 港湾脱炭素化推進協議会 設置

港湾脱炭素化推進計画の策定



津松阪港・尾鷲港・鳥羽港をモデルとした脱炭素化、産業・観光活性化の取組方針

(1) 港湾の脱炭素化

- ・ 港湾脱炭素化推進計画を作成
- ・ 関係者を加えた協議会を設置

(2) 港湾による地域産業活性化

- ・ 利便性、利用効率向上の取組
- ・ 洋上風力発電に関する取組

(3) 港湾を利用した観光活性化

- ・ 集客拡大に向けた取組

令和6年度の取組目標

港湾脱炭素化推進計画作成

産業・観光活性化の取組プロジェクト作成

公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

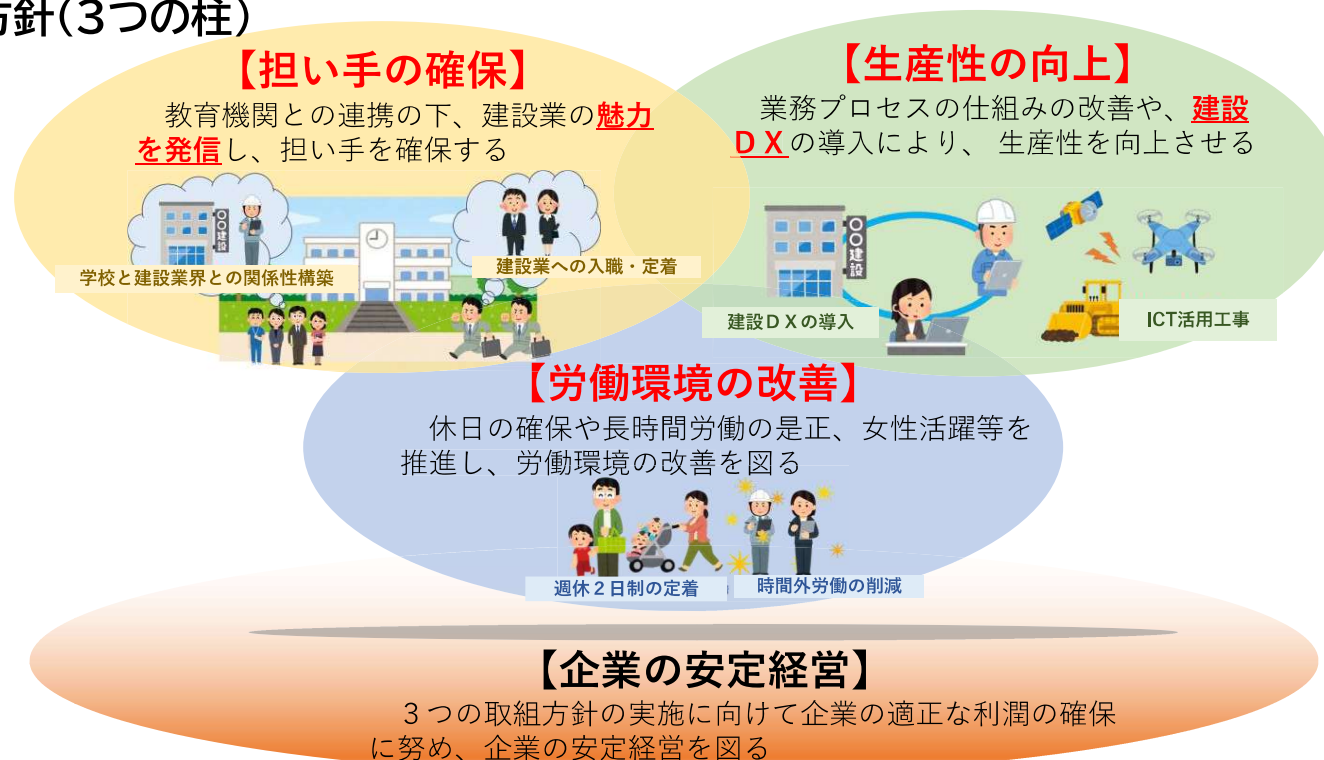
県土整備部
公共事業運営課 電話2915
技術管理課 電話2918
建設業課 電話2723

- 新たな三重県建設産業活性化プランにて、地域の建設業が地域の守り手としてその役割を担い続けることができるよう、将来ビジョンのもと、3つの取組方針を柱として、相互に連携し、相乗効果を生み出しながら、各施策を展開

1 将来ビジョン

時代の変化に対応した経営により、地域の建設企業が将来にわたり存続し続ける

2 取組方針(3つの柱)



3 計画期間 令和6年度～令和9年度

公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

県土整備部
 公共事業運営課 電話2915
 技術管理課 電話2918
 建設業課 電話2723

(1)担い手の確保

県、建設業界、教育機関等が連携し、建設業の担い手確保に向け、各種取組を深化

○これまでの取組（継続取組）

①学校訪問



進路指導教諭と情報交換し建設業をPR

②出前授業（探究の時間）



参加型授業で建設業の魅力を発信

③現場見学会



建設現場で、実際の仕事を体験

④実習授業



授業で習わない専門技術を学習

⑤進路指導教諭と建設企業との交流会



建設企業と進路指導教諭との関係性を構築

⑥女子学生と女性技術者との交流会



女性技術者との交流で女子学生の不安を解消

○令和6年度 新規取組

①多角的な広報による魅力発信

建設業のPR動画を作成し、出前授業等多様な場で、建設業の魅力を発信



②資格取得支援

工業系高校の生徒を対象に在学中の資格取得（2級土木・建築施工管理技士）の促進により、建設業への就職を早めに動機付け

③企業の採用活動支援

高校教諭等による採用に関する勉強会（求人票の表現方法、効果的なツールの活用等）の開催

④U・Iターン人材の確保

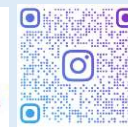
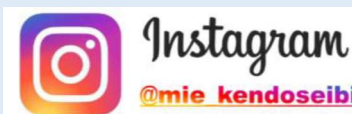
他部局・他機関と連携し、U・Iターンイベントへの参加など、建設企業のU・Iターン人材の確保を支援

⑤外国人雇用への対応

他部局・他機関と連携し、建設企業の外国人雇用を支援



各種取組など、SNSで発信中！

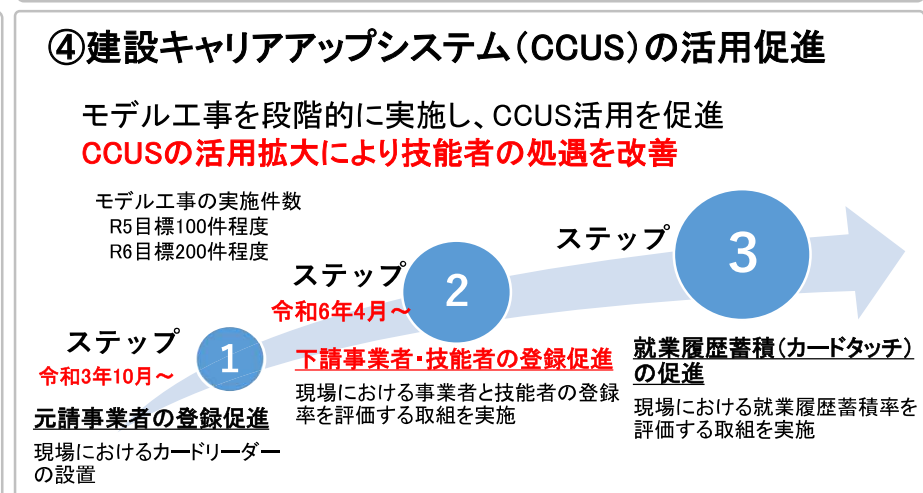
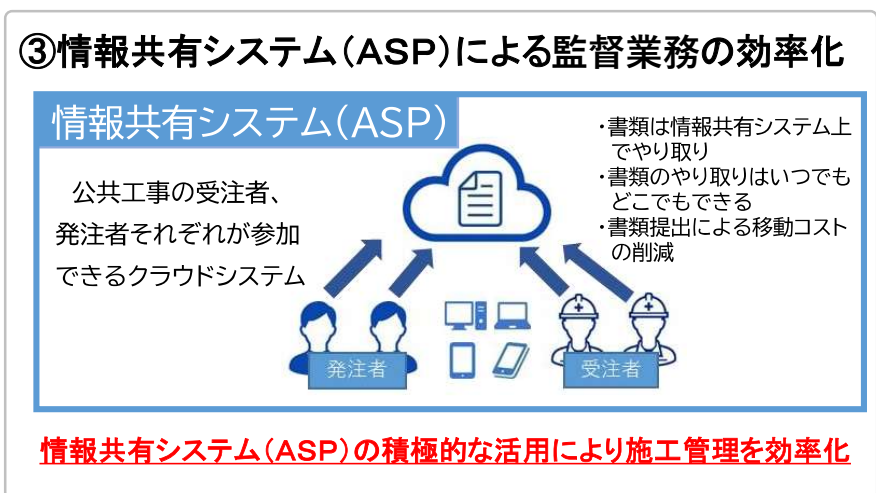
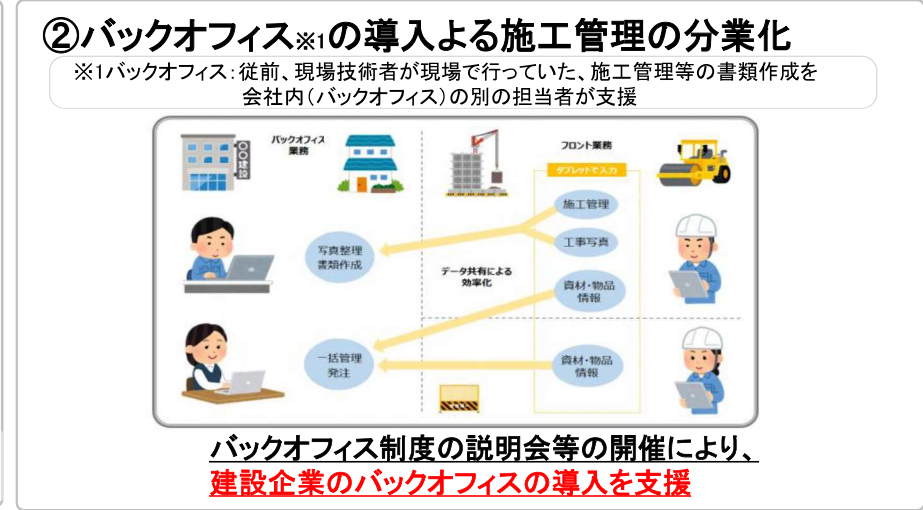
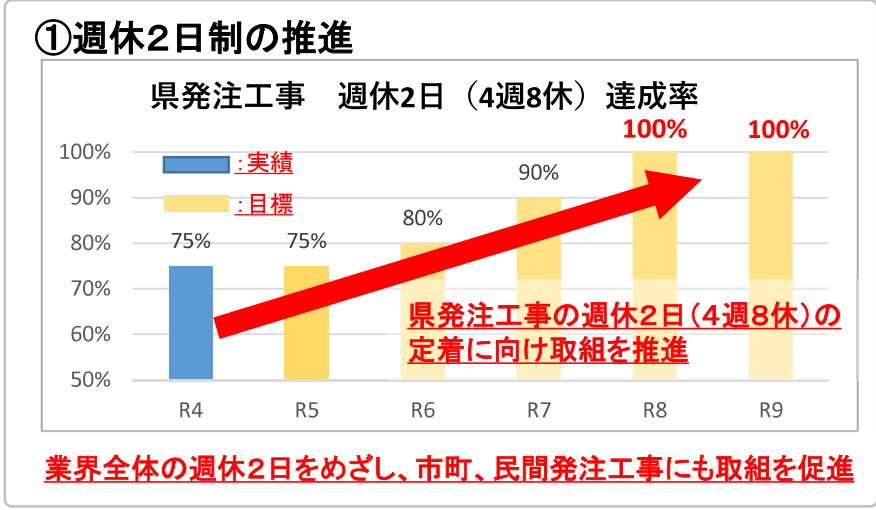


公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

県土整備部
 公共事業運営課 電話2915
 技術管理課 電話2918
 建設業課 電話2723

(2)労働環境の改善

2024年問題(時間外労働の上限規制開始)への対応や誰もが活躍できる現場環境等をめざして



公共事業の的確な推進 ～建設産業活性化に向けた取組～

県土整備部
 公共事業運営課 電話2915
 技術管理課 電話2918
 建設業課 電話2723

(3)生産性の向上

建設DXの推進、BIM/CIMの活用を支援し、建設企業の生産性を向上させる

建設DXの推進

◆建設DX促進説明会の継続



開催状況
 ICT活用工事や遠隔臨場、情報共有システム(ASP)などの建設DXの導入促進に向け、受注者に対して、実施方法やメリットを説明

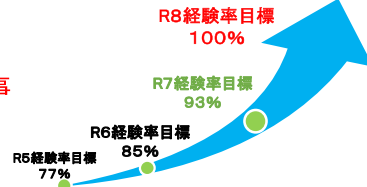
◆ICT人材の育成



ドローンによる3次元測量
 3次元データの作成
 講習会の開催(予定)
 令和6年度から、ICT活用工事が内製化できるよう、3次元データ作成ができる人材を育成

県内建設企業のICT経験率の向上

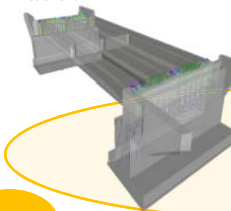
上記の取組をすすめ、県内Aランク県発注工事受注企業(約180社(R5.3時点))について、令和8年度のICT経験率100%をめざす。



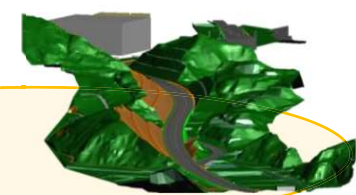
BIM/CIMの活用

デジタル(3次元)情報を併用した設計業務

橋梁設計の例



道路設計の例



効果

- 設計成果の可視化による設計ミスの防止や施工時における手戻りの防止
- 現場を3次元で再現することで事業等を正確でわかりやすく関係者に説明することが可能
- BIM/CIMの成果を建設工事の受注者に提供し、施工計画や安全管理に活用

業務プロセスの改善(イメージ)

